

旅館業における通路を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	14～15	厨房より味噌汁を運ぶため、お盆に載せて土間より10cm高い段差を上がろうとしたとき、サンダルがうまく脱げず、前のめりで転び、右手をついて右肩が脱臼し、左手薬指を複雑骨折した。	76	10～29
1	15～16	勤務中に車から降りて、事務所へ入ろうとした際、左足が滑って転倒し、左足首を骨折した。	55	30～49
1	20～21	営業のために開催された事業所等の新年挨拶会に参加し、会終了後に会場を歩行中、会場の段差に気が付かず足を踏み外し転倒し転がり、左足を強打してしまった。	61	50～99
1	9～10	敷地内の駐車場からホテルに向かって歩いていて、従業員入り口前にさしかかったところ道が凍結しており、足を滑らせ転倒した。転倒の際に右手を強く突いてしまい骨折した。	66	50～99
1	14～15	当ホテルレストラン昼食営業終了後、厨房内の清掃を開始した。溝蓋をスライドさせながら、排水溝内に水をホースで流し込みブラシで清掃していたところ、溝蓋があると思い込んで足を置いたところに溝蓋がなかったため、身体のバランスを崩して前方に転倒、顔面を床に強打した。	69	10～29
1	15～16	業務終了後オフィスに戻る時、下がアイスバンになっているのが、雪がかかっていたためわからず転倒し、膝にひびが入った。	59	100～299
1	7～8	出勤のため下車し、徒歩にて通行中、道路で滑って転倒し、頭部を打ち受傷した。当時、路面が凍結していた。	75	100～299

1	10~ 11	ホテル内浴室で、清掃作業中に洗い場に入ったとき、お客様使用のボディーソープがついていたため左足が滑り、お尻と腰を強打し、左骨盤を骨折した。	45	—
1	6~7	出勤時、当館玄関階段前の駐車場で、舗装が雨で濡れていたため滑って転び、左足くるぶしを痛めた。	79	30~ 49
2	11~12	ホテルから従業員食堂へ行く途中、ホテル裏口付近で、氷に足をとられ、滑って転んだ。	72	—
2	9~10	1階~2階階段の踊り場において清掃していたところ、バランスを崩し1階に転落した。その際、右足首を骨折してしまった。	50	10~ 29
2	14~15	5Fロッカールームにて、ソファで横になっている本人に声をかけたが反応がなく意識がない様に思われたため救急搬送した。どこかで転倒したものと思われる。	62	100 ~ 299
2	6~7	外にビンを出しに行き、レストランに戻る途中、滑って手をついた。その時に手首を骨折した。	61	30~ 49
2	21~22	レストラン裏口の除雪（凍結防止）作業中、滑って転倒した際、手のつき方が悪く骨折してしまった。	43	30~ 49
2	10~11	ホテル駐車場でお客様のお車を移動する際、隣の土地との段差にて足を踏み外した。	48	10~ 29
2	19~20	パントリー内で、給湯器前の床に敷いたマットに草履を引っ掛け、バランスを崩し、左膝を捻った。その後座敷での料理出しで膝を曲げる動作を繰り返すうちに足を引きずる様になり、2日後には正座をすることも難しくなった。	46	—
2	10~11	ロビーで、お客様の荷物を預かる為に急いで歩いていた時に、転んで、床で左肘を強く打った。	37	10~ 29
2	15~16	ホテル館内2階洗い場で清掃中、床面クロスの段差に足をとられ転倒し、左足股関節を骨折した。	80	50~ 99
3	11~12	大浴場で浴室、湯船の清掃の段取り中に、階段が濡れており、昇降中に足元が滑り階段から落下し、腰を強打した。	40	10~ 29
		食器片付けのために厨房横通路を歩行していたところ、滑って転倒し左足を骨折		10~

3	17~18	した。被災当日は草履を着用しており、フェルトの床面上で滑った。	60	29
3	16~17	ホテル宴会場のテラスにて、窓拭きをしているとき、雨でテラスの床が濡れていたため、足が滑り転倒し、左手首を骨折した。	44	1000 ~ 9999
3	10~11	客室の洗面所と部屋の段差のところで足を踏み外し、尾てい骨を打撲した。	67	100 ~ 299
3	21~22	勤務先宴会場にて、会場内に入ろうとした際、入口前の床が少し濡れており、滑って転倒し、床で左手を強打し左手小指を負傷した。	36	300 ~ 499
3	22~23	温泉内一般客ソファ前で、開店前の作業としてゴミを拾っていたとき、ソファ下部のすきまに足が引っ掛かり転倒し、左顔面及び右手を床に強打した。	65	10~ 29
4	18~ 19	厨房をモップで清掃作業中、床に置いていたバケツに足をひっかけ、膝から転倒した。	74	10~ 29
4	22~ 23	ホテル2階にある厨房内で食器洗い作業中、食器洗浄機付近にて転び、膝を強く床に打ちつけた。当時、床は濡れた状態だった。	56	30~ 49
4	13~ 14	レストランフロアと調理場の間に敷いてあるマットで、食器等の下げ物を運んでいる時につまずき、前のめりに倒れ、製氷機で前頭部を打ち、手をついた時に右手首を骨折した。	65	50~ 99
4	17~ 18	事業所内にある生け簀にアワビ、サザエをとりに行き、溝口に落ち打ち骨折した。	62	10~ 29
4	22~ 23	弊社レストラン内で翌日の朝食用の洗米作業中、炊飯釜を両手に持ち流し台から移動中足を滑らせ、冷蔵庫の上部角に右目上を強くぶつけ切れて出血した。右目上の周りは黒じみになり白目が赤く充血し、異常な痛みを感じるようになり、網膜剥離となった。	62	10~ 29
5	10~ 11	外の配電盤ボックスに乗って清掃作業をしていたところ、水たまりに足を滑らせ右腕から転倒し、骨折した。	43	1~9

5	11～ 12	駐車場出口の下り坂と旅館入口への坂の境で、お客様をお見送りしバスを見送りながら急いで帰ろうとしてよそ見の状態転倒し、肩を骨折する。	50	10～ 29
5	15～ 16	ホテル5階の客室清掃中に廊下に置いてあった備品に躓き転倒した。	69	30～ 49
5	8～9	朝食の準備のため広間から出る時、出口に躓き廊下にあったテーブルに額を強打する。	61	10～ 29
6	13～ 14	館内の昼食会場で、会場の後片付けの手伝いの作業中、椅子を4脚重ね、後方に引きずって移動する時、椅子ごと後ろに倒れて、尻を強く打ってしまった。	60	50～ 99
6	20～ 21	2Fから3Fへ上る踊り場で、両手にヤカンを持って歩いていた時に、自分の不注意で着物の裾を踏んで転んでしまい、ヤカンに入っていたお茶（熱湯）が手にかかり火傷をした。	67	30～ 49
6	10～ 11	客室トイレの入り口10cmの段差からゴミを集めに横に出ようとして、踏み外してあお向けに倒れ、右足を強く打った。	53	10～ 29
6	9～ 10	ホテル4Fのフロアで、お客様の朝食を運んでいる時に足元が滑った為、とにかく朝食を落とさないようにと、体勢を戻そうとしたが踏ん張りきれず、左膝から床に着地した形で転倒した。	39	10～ 29
6	9～ 10	スタッフ賄い食の準備中、調味料を取りに行くため作業場所から保管場所へ移動する際、通路脇にある食品保管棚前方にあるロールスクリーンに足が引っ掛かり転倒し、左足膝を強打した。腫れの程度が大きく、皿を骨折していた。	61	50～ 99
6	10～ 11	事業所内の売店から本館までの間の通路において、雨が上がり、板やマットの回収作業中に雨で濡れた木製の板の上で滑り、咄嗟に右手をコンクリートの地面についた時、右手首に痛みが発生した。	46	30～ 49
7	11～12	自社施設内パブ裏口にて、雨で濡れていた石段に左足を掛けた際、誤って滑り、足を踏み外し転倒。左膝を強く打ち負傷したもの。	27	100 ～ 299
		当館にて仕事を終え、タイムカード打刻後に従業員ロッカーで靴を履き替えて、本来なら一旦道路に出て駐車場へ行くべきところ、ロッカーのすぐ隣に駐車場が		50～

7	22~23	あるために、段差があるにもかかわらず降りるための逆さまにしたケースがあったので上がったところ転倒し右手が下敷きとなり右手首を負傷した。	23	99
7	12~13	1階従業員専用通路においてシーツを運んでいる時、通路の床が濡れていたため、足を滑らせて転倒し、左手を床に打ち、左手首を受傷した。	68	100 ~ 299
7	15~16	レストラン床の掃除機掛け中に、洗い場近くの床にたまり水があり滑って転倒。その際に、左手の手のひらを床に強打し、腕にひびが入った。	49	300 ~ 499
7	11~12	就業中ゴミ出しをしようと通路を通過中少し水の留まったところで足を滑らせ転倒した。その際に右肘で体重を支えた様になり怪我をした。	78	30~ 49
7	11~12	事業所内の清掃後、外にあるゴミ置場にゴミを出し、室内にもどろうと入口のドアに向かって歩いていたところ、足元の石を踏み、足首をひねり負傷する。石は地面に埋まっていたが、数センチ地面に出ていた。	60	10~ 29
7	11~12	本館7階配膳室にて清掃作業中、奥のポリバケツにゴミ袋を被せようと向かう途中で転倒し、両ヒザから床に倒れる。当時の状況としては、カーペットの上に同僚も立って作業をしていたが、接触したか床に足をとられたのか本人も不明。足元に障害物はなく、カーペットはテープで固定され、床も水濡れ等はなかったことを確認済み。	61	100 ~ 299
7	10~ 11	当社において客室清掃作業中だった。ユニットバス内の浴槽内を洗剤を使用し洗っていた際に、足元を滑らせて体制を崩して転倒し咄嗟に右手を床について捻ってしまい負傷した。	61	30~ 49
7	14~ 15	パントリーから移動する際に、入口付近で躓き転倒し、左膝を強打した。	59	50~ 99
7	10~ 11	ホテル外周りの清掃を済ませ、従業員出入り口からホテル内に戻ろうとしたところ、ドア前の急坂になっている足場で足を滑らせ転倒し、足首を骨折した。	54	10~ 29
7	15~	担当スタッフとして監視中、お客様（子供）がコース途中にて立ち上ったため、安全管理としてコース下側より入り、座らせようとしたが、誤って転倒し、負傷	41	100 ~

	16	した。		299
7	0～1	旅館の外で、食器洗い場で出たビニール袋に入った残飯をゴミ置場に運ぼうとしたとき、パントリーの電気をつけずに外へ出たため、旅館の外に流れている川に架けてある橋を渡ろうとした際、足を滑らせ、川に落ちて骨折した。当時は、雨が強く降っていた。	60	30～ 49
7	22～ 23	仕事を終えて玄関を出たところで転倒し、骨折した。	65	100 ～ 299
7	10～ 11	朝食業務終了時、コーヒーメーカー機械の鍵をフロントに預けに行く途中、フロントカウンターの直前が、ワックス掛けの床掃除のためモップで水拭きした直後で、濡れているのに気づかず通ったため、滑って仰向けに転び、咄嗟に右手で体を支え、右手首を骨折した。	59	50～ 99
7	14～ 15	1階玄関で、携帯を忘れたお客様に携帯電話を届けようと玄関を出たとき、玄関の装飾の石を飛び越えようとして躓き、その石に右腕を強打して打撲した。	61	50～ 99
7	17～ 18	原付で家を出て、バイクを置き就業先に入り、事務所内にあるタイムカードを押したあと、フロント横で転んで手と胸を打った。	77	50～ 99
7	21～ 22	段差のある場所で下りのスロープを通り、ゴミ運搬用のカートを運搬中、ゴミを大量に積んでいたため、スロープから降りたときにカートバランスが崩れ、転倒した。その際、倒れたカートの下敷きになり、左足指は車輪に、脇腹はカートに挟まれた。	59	500 ～ 999
9	13～ 14	2階パントリーにて食材をバットに入れ運んでいる時、通路の排水溝が清掃中の為、フタがはずれており、左足をふみはずし転倒した。	60	50～ 99
9	10～ 11	施設内厨房にて、冷蔵庫をあけていたスタッフの後ろを通過する際、他のスタッフをよけようとして、足がもつれて転倒し、負傷した。	64	30～ 49
9	19～ 20	厨房洗い場にて、洗い場用ビニールエプロンの首の紐がゆるみ、エプロンがずれ落ちた際に、裾を踏み転倒。作業台の角にあごをぶつけ裂傷、床に膝を強打し骨折する。	68	—

9	20～ 21	就業場所スタッフ専用通用口から渡船場へ徒歩で移動中、適用口より出たところに駐車中の軽トラックを回り込んで坂道へ降りようとしたところ、暗い中、足元を踏み外し約60cm下の段差で右膝を強打し受傷した。	52	10～ 29
9	13～ 14	厨房で、ゴミを捨てようとした際、濡れた床で足を滑らせ転倒、作業台下部で脇を打ち、肋骨を5本骨折した。	62	50～ 99
9	10～ 11	敷地内駐車場にて、山の斜面側の壁に生えている草を刈る作業をしていた、重油タンク（縦100×横100×高204）の後ろの草を刈る為（脚立が入らなかったの）で）タンクの上に乗って作業をしていた、別の場所へ移る際、ハサミをタンクの上に置き、重油タンクの周りをブロックで囲んでいたため、その先のアスファルトの地面に飛び降りたところ、両足で着地したが左足首を負傷した、靴はスニーカーを履いていた。	34	1～9
10	14～ 15	就業時間に間に合わせるため、就業場所の駐車場で送迎車から降りている際に、路面に細かい石が多数あり、その石を踏んで足をとられて転倒した。その際に顔面、左足を負傷した。	64	10～ 29
10	16～ 17	ホテル2階宴会場裏の従業員用トイレ前で転倒。転倒時の状況は、本人の記憶が無い為不明。発見時には右手のひらと頭頂部（右寄り）に傷が見られ、救急搬送された病院にて頭椎骨折（ヒビ）と診断された。＜転倒状況＞後日本人より申告があり、前方にいた人を追い越しトイレに入ろうとした際、前のめりに転び、トイレの扉に頭からぶつかったとのこと。その拍子に首が左に向き負傷。尚、手の傷の原因、何に当たり裂傷を負ったかは記憶にないとのこと。	64	500 ～ 999
10	18～ 19	事故当日、事業所敷地内に駐車してあるマイクロバス間の狭いスペースを通過して所用を済ませようとした際、誤って転倒した。その際、転び方が悪く足を強打した。原因は水たまりを避ける為、大足で歩こうとした事と暗がりであった事が考えられる。その後、骨折が判明した。	71	30～ 49
10	6～7	客室にて清掃作業中、浴槽から洗剤をまいてあった床に移動した際、慌てていたために滑って転倒、浴室の壁に右足親指をぶつけて負傷した。	47	10～ 29
		屋外通路において客室へ入れ込み準備の為、雨が降っていたので左手に傘をさし		

10	12～ 13	てアメニティ類をビニール袋へ入れて左腕にかけ、右手に飲食物をお盆に乗せて歩行中に通路の石につまずきバランスを崩し右手をついた。直後に左膝を通路に強打し左膝蓋骨骨折し受診したもの。	61	30～ 49
10	1～2	客室清掃作業中に洗面台付近で滑って転んだ際に右足を負傷する。	39	10～ 29
10	8～9	会社の調理場で清掃していた時に、誤って滑って転倒し、手をつき、右手首を負傷した。	70	10～ 29
10	10～ 11	当館客室において、清掃中に自分が持っていたビニールの端を踏んで滑り、転倒した。その際、洗面の柱のところで右肩と右耳を打ち負傷した。	67	50～ 99
10	20～ 21	客室に布団を敷きに入った時、入り口にある約15センチの段差につまずき左足を捻り左足の甲を負傷する。	30	10～ 29
11	18～ 19	勤務前に着替えた服を土地内に駐車している自車に置きに行く際、舗装路で右足つま先を踏いた。その際左手に服を持った状態で左手で着地し、全体重を支えてしまい左手首を骨折した。	55	10～ 29
11	9～ 10	通路（建物外）で雪及び凍結のため滑り転倒した。	61	50～ 99
11	6～7	工場で麺を製造する機械を作動中（豚骨ラーメンの麺を製造中）、麺機のラインの最終工程で生地をラーメン用にカットする裁断機の部分にストップボタンを押さずに手を入れてしまったため指がカッターで切断されてしまった。上手くカットされず繋がって出てきてしまう麺があったので何度か機械を停止したものの、停止→修正→停止→修正を繰り返した後、最終的に止めずに手を入れた。	70	50～ 99
11	11～ 12	ミーティングの為、中華レストラン個室へ向かう途中の社員用バック通路を歩いていた時、通路に油か水かが落ちていてそこで右足が滑って転び左手が廊下についてしまった。左手親指の付け根辺りがとても痛く力が入らない状態になった。	52	100～ 299
11	13～ 14	調理場で、手前の洗い場から奥の洗い場へ戻る際、コンベクションオープンの前で滑って転び、そばにあったごみ箱（高さ51cm×39cm×27cm）の中に左手が入り体を反った状態で背中をごみ箱の縁にぶつけ左の肋骨骨折と右足下部を捻挫し	64	1～9

		た。滑りにくいサンダルを履いていたが、床がオープンから出た水滴で濡れていたのと小走りで戻っていたため滑って転んでしまった。		
11	10～ 11	ホテル内の和食レストラン厨房内で皿等の格納作業中、通路に置いてあったダンボールに足を引っ掛け転倒した。転倒した際に膝から転び床面に膝を強打した。	75	50～ 99
11	13～ 14	当社において清掃作業中であった。ベッドの掛け布団を外し床に置いた後、バスルームのタオル類をセットする為バス内に入ろうとした際、足元の掛け布団のカーバーに足元をとられ体勢を崩して前屈みに転倒しユニットバスの入口の一段上がった段差のある床に額を強打し負傷した。被災当時、フロントで絆創膏をもらい傷口に貼って仕事を続け数日後、顔面が青くまだらに変色してきて、また、頭部から首にかけてだるさを感じられたので後日受診した。	54	10～ 29
11	20～ 21	宴会バックヤードを皿を持ちながら歩行中、床を補強したガムテープに躓き、転倒し、左右の膝を打撲し、左膝2箇所にはびびが入った。	63	100 ～ 299
11	14～ 15	店の外にあるグリストラップの清掃を始めようとしたところ、蓋がしっかりと閉まっておらず右足をグリストラップの中に勢い良く踏み入れてしまい、脛の部分を裂傷した。	67	1～9
11	17～ 18	事業所内から屋上へ塵取りを持ち出そうと移動していた際に、立ちくらみが起こり、足元にあったスノコに足が引っ掛かり、前のめりに倒れそうになったので、体を支えようとして両手と両膝をついた際に、左手をコンクリートの地面に接地し、加重がかかった。その後痛みと腫れが引かない為、病院で診察を受けたところ、骨折との診断を受けたものである。	46	10～ 29
11	23～ 24	店の備品の買い出しの際に、コンビニから店までの道中にて足を挫き転倒し骨折した。	33	1～9
11	11～ 12	客室に清掃に入った時に、玄関で滑って右手をついて右手首を骨折した。	65	10～ 29
11	8～9	離れ宿にご宿泊のお客様へ朝食の準備を行っている際、雨も降っていて滑り易くなっていたこともあり、渡り廊下の少し坂になっている場所で転倒した。	42	30～ 49

11	16~ 17	1階厨房内チャンバー（冷蔵庫）から出入りした際、足元の排水管に気付かず、足を引っ掛けてしまい、咄嗟に頭を守ろうとしてお尻から転倒した。	66	30~ 49
11	16~ 17	温泉施設内にて、夕方からの勤務の為、事務所横に設置してあるタイムカードに始業の打刻をした後、振り返り通路を通過して職場へ行こうとした時、足元にあった電気コードに左足を引っ掛けて、バランスを崩し転倒した際、コンクリートの土間で右大腿部を強打し、骨折した。	67	10~ 29
11	13~ 14	当事業所ホテル敷地にて、清掃後のごみを捨てようと両手に袋を提げて、ホテル横の敷地に置いてあるごみコンテナに運んでいたところ、コンテナの四つ角を固定してあるワイヤーに左足を引っ掛けてしまい、転倒した。両手にはごみを持った状態であったため右手を先についてしまい手首に痛みが走り、右頬も地面で擦りそのまま病院へ行った。痛みがひかず、別の病院で受診したら小指と薬指の間の骨が折れていた。	63	10~ 29
12	9~10	1階従業員エレベーター前にて、両手に荷物を持った状態で足を滑らせ左膝を強く打った。救急車にて病院に搬送されて治療を受け帰宅したが、骨折していたため転院して、手術を受けて入院となった。	68	30~ 49
12	14~15	ホテル屋上の排水口の清掃作業をする為に、屋上に上がり2~3歩目で左足が滑りたおれた。屋上にはサンダルで上がり、倒れて左足が痛く立ち上がれなかった。	69	1~9
12	17~18	事務棟から客室に向かう通路でリネンを手でかかえて運んでいた時に足がもつれて転んで右手を床に強く打ち、その時に顔面も打った。	69	1~9
12	18~19	冷凍室に荷物を取りに行ったものの、既に冷凍室で作業をしている従業員がいたので、あとでまた来ようと振り返って一歩進んだところ、床に氷が落ちていたこともあり滑ってしまった。その際、左側に転倒し、頭部を床にあった荷物にぶつけ、左手首、左手示指・中指・環指は骨折した。	58	50~ 99
12	11~12	本館から離れの館へ繋がる廊下が、前日の雨の湿気で床が滑り易くなっていた。客室にバスタオルを持って行く途中で足を滑らせたときに両手がふさがっていたため、倒れた際に右手首と左手小指を骨折した。	68	30~ 49
		客室の清掃作業中、脱衣場で足を滑らせ、お尻を床に強打し、尾てい骨にひびが		100

12	15~16	入った。	22	~ 299
12	12~13	本館23階の従業員用スペースの廊下において、自分の職場から他部署へ移動する途中、清掃中で床が濡れていることに気がつかず、足を滑らせ転倒し、右肘を強く打った。レントゲン検査を受けたところ、右肘打撲との診断であったため様子を見た。転倒後1週間が経過しても痛みが続いたため、再度受診し、レントゲンとCT検査を受けたところ、右肘橈骨頭骨折と診断された。	30	~ 999
12	9~10	事業所内の廊下で障子紙の張り替えをしていたときに、ヘラを取りに行こうと移動した際、近くにあったストーブのコードが足に引っかかって、前のめりに倒れ、前方にあった防火扉の鉄の棒に頭と右肩を強く打った。痛みが激しかったので病院で診断を受けたところ、右肩の脱臼骨折と診断を受けた。	64	1~9
12	13~14	調理場にて、調理に使うタオルを取りに行くとき、床で滑って横転し、腰と手を強く打った。当日は、昼食のお客様とオードブルメニューなどで日頃より揚げ物や洗い物が多く、調理場の床が油と水で非常に滑り易くなっていた。	59	30~ 49

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html